

2025年11月10日

各位

会 社 名 代表者名

株式会社 資 生 堂 代表執行役 社長 CEO 藤原 憲太郎

(コード番号 4911 東証プライム)

問合せ先 IR 部長 大島 由紀

(TEL. 03-3572-5111)

# 取締役体制について

当社は、2026 年 3 月下旬に開催予定の第 126 回定時株主総会(以下、本株主総会)に提案する取締役候補者と、指名委員会、報酬委員会、監査委員会の体制を、2025 年 11 月 10 日開催の指名委員会、取締役会において決定しましたのでお知らせします。

記

## 1. 退任取締役

氏 名	<b>役職</b> *
吉田 猛	取締役
大石 佳能子	社外取締役
岩原 紳作	社外取締役

<sup>※2025</sup>年11月10日現在

## 2. 新任取締役

氏 名	本株主総会後	役職
岡本 仁志	取締役	リスクマネジメント部長※ (別添資料参照)
アンドリュー ハウス	社外取締役	外部より招聘(別添資料参照)
金子 圭子	社外取締役	外部より招聘(別添資料参照)
中田 卓也	社外取締役	外部より招聘(別添資料参照)

<sup>※2025</sup> 年 11 月 10 日現在

## 3. 重任取締役

2. TIT-MAP X	
氏 名	本株主総会後
藤原憲太郎	取締役
	代表執行役 <sup>※</sup> チーフオフィサー 社長 CEO
廣藤 綾子	取締役
	代表執行役 <sup>※</sup> チーフオフィサー
安野 裕美	取締役
得能 摩利子	社外取締役

畑中 好彦	社外取締役
後藤 靖子	社外取締役
野々宮 律子	社外取締役
中嶋 康博	社外取締役

<sup>※</sup>代表執行役は、本株主総会終了後、同日開催予定の取締役会で改めて選定します。

# 4. 取締役体制(予定)

氏 名	本株主総会後
藤原憲太郎	取締役
	代表執行役 <sup>※</sup> チーフオフィサー 社長 CEO
廣藤 綾子	取締役 代表執行役 <sup>※</sup> チーフオフィサー
安野 裕美	取締役
岡本 仁志	取締役
得能 摩利子	社外取締役
畑中 好彦	社外取締役
後藤 靖子	社外取締役
野々宮 律子	社外取締役
中嶋 康博	社外取締役
アンドリュー ハウス	社外取締役
金子 圭子	社外取締役
中田 卓也	社外取締役

<sup>※</sup>代表執行役は、本株主総会終了後、同日開催予定の取締役会で改めて選定します。

# 5. 指名委員会、報酬委員会、監査委員会の体制(予定)※

委員会	委員会委員	本株主総会後
指名委員会	得能 摩利子	社外取締役
	畑中 好彦	社外取締役
	野々宮 律子	社外取締役
	アンドリュー ハウス	社外取締役
	中田 卓也	社外取締役
報酬委員会	得能 摩利子	社外取締役
	畑中 好彦	社外取締役
	野々宮 律子	社外取締役
	アンドリュー ハウス	社外取締役
	中田 卓也	社外取締役
監査委員会	安野 裕美	取締役
	岡本 仁志	取締役
	後藤 靖子	社外取締役
	中嶋 康博	社外取締役
	金子 圭子	社外取締役

<sup>※</sup> 各委員会委員は、本株主総会終了後、同日開催予定の取締役会で選定し、各委員会委員長は、同日開催予定の各委員会で選定します。

### 新任取締役候補者について

当社は、企業使命として「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(美の力でよりよい世界を)」を掲げ、コーポレートガバナンスをその達成に向けた持続的な成長を実現するための基盤と位置づけています。

その中において社外取締役をコーポレートガバナンスの要の一つと捉えており、会社から独立した立場からの業務執行への監督機能を果たすことを通じて、企業価値および株主価値の最大化に寄与することが その重要な役割であると考えています。このため、社外取締役には、取締役会の一員として多様な視点・多様な経験に根ざした高い能力を発揮いただきたいと考えています。

また、当社事業における重要リスクや現場レベルでの課題など、事業の実態に基づいた視点にもとづく取締役会による経営に対する助言、監督の実効性強化の観点において、それらグローバルな当社事業に高い知見を有する非業務執行社内取締役は、重要な役割を担っています。

これらの考えに基づき、以下の取締役候補者を選定いたしました。

## 【 社外取締役候補者 】

(アンドリュー ハウス氏)

- 1. 選任理由
- ・ グローバルに展開するコングロマリット企業において、ゲーム機を中心としたエンターテインメント事業の グローバルトップを務めた経験と実績のほか、ブランドマーケティングにおける高い知見を有しています。 また、グローバル組織のマネジメント、北米を中心とした海外市場についても高い知見を有しており、当社 の経営戦略に対する助言、および監督が期待できる同氏を社外取締役に選任することで、取締役会の実 効性のさらなる向上が実現できると考え、同氏を新任社外取締役候補者に選定いたしました。
- ・ なお、当社の「社外役員の独立性に関する判断基準」に基づき、ハウス氏の兼職先と当社グループとの 取引等の状況を調査し、同氏が当社グループに対し高い独立性を有していることを確認いたしました。

#### 2. 略歴

1990年10月 ソニー株式会社 入社

2005年10月同社グループエグゼクティブ、チーフ・マーケティング・オフィサー

2011 年 9 月 株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント 取締役社長、 グローバル CEO、グループエグゼクティブ

2016 年 4 月 株式会社ソニー・インタラクティブエンタテイメント 取締役社長、グローバル CEO

2017 年 10 月 同社 取締役会長

2018 年 4 月 Intelity ストラテジックアドバイザー(現)

2018 年 10 月 The Exco Group エグゼクティブメンター(現)

2019年6月 日産自動車株式会社 社外取締役(現)

2021 年 5 月 Nordic Entertainment Group(現 Viaplay グループ) 社外取締役

2022年3月 株式会社電通グループ 社外取締役(現)

## (金子 圭子氏)

- 1. 選任理由
- ・ 弁護士としてのグローバルな企業法務領域での豊富な経験と実績のほか、所属する法律事務所の経営 参画により培われた経営に関する高い知見、および、複数の企業の社外取締役、社外監査役の経験を 通じて、企業のグローバルな事業展開における適切な課題認識および知見を有しています。これらの経 験、知見により、当社経営への助言、および監督が期待できる同氏を社外取締役に選任することで、取締 役会の実効性のさらなる向上が実現できると考え、同氏を新任社外取締役候補者に選定いたしました。
- ・ なお、当社の「社外役員の独立性に関する判断基準」に基づき、金子氏の兼職先と当社グループとの取引等の状況を調査し、同氏が当社グループに対し高い独立性を有していることを確認いたしました。

#### 2. 略歴

1991 年 4 月 三菱商事株式会社 入社

1999 年 4 月 弁護士登録、アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業入所

2007年1月 同事務所 パートナー(現)

2007年4月 東京大学法科大学院 客員准教授

2012 年 11 月 株式会社ユニクロ 監査役(現)

2012 年 11 月 株式会社ファーストリテイリング 社外監査役(現)

2013 年 6 月 株式会社朝日新聞社 社外監査役

2019年6月 株式会社ダイフク 社外取締役(現)

2023年4月 アンダーソン・毛利・友常法律事務所マネジメント・コミッティ議長(現)

### (中田 卓也氏)

- 1. 選任理由
- ・ グローバルに事業展開する製造業である上場企業トップとしての経験と実績のほか、海外事業を率いた 経験と実績、コーポレートガバナンスに関する高い知見を体制構築および運用に活かした経験を有し、 企業経営に関する広範な経験と高い知見を有しています。これらの経験、知見により、当社の経営戦略 に対する助言、および監督が期待できる同氏を社外取締役に選任することで、取締役会の実効性のさら なる向上が実現できると考え、同氏を新任社外取締役候補者に選定いたしました。
- ・ なお、当社の「社外役員の独立性に関する判断基準」に基づき、中田氏の兼職先と当社グループとの取引等の状況を調査し、同氏が当社グループに対し高い独立性を有していることを確認いたしました。

#### 2. 略歷

1981年4月日本楽器製造株式会社(現ヤマハ株式会社)入社

2006年6月 同 執行役員

2009年6月 同 取締役執行役員

2010年4月 ヤマハ コーポレーション オブ アメリカ 取締役社長

2010年6月 ヤマハ株式会社 上席執行役員

2013年6月 同 代表取締役社長

2013年8月 一般社団法人全国楽器協会 会長(現)

2015年6月 一般社団法人ヤマハ音楽振興会 理事長(現)

2016年6月 公益財団法人音楽文化創造 理事長(現)

2017年6月 ヤマハ株式会社 取締役代表執行役社長

2024年4月 同 取締役会長(現)

2025 年 6 月 株式会社ニコン 社外取締役(現)

## 【 非業務執行社内取締役候補者 】

## (岡本 仁志氏)

- 1. 選任理由
- ・ 1991 年の当社入社以降、ブランドマーケティング部門、海外事業部門、経営戦略部門、リスク管理部門の 要職を経験し、国内外における当社グループの事業全体の高い知見と経営的視座を有しています。これ らの経験、知見により、当社経営への助言、および監督が期待できる同氏を取締役に選任することで、取 締役会の実効性のさらなる向上が実現できると考え、同氏を新任取締役候補者に選定いたしました。

### 2. 略歴

1991 年 4 月 当社 入社

2013年4月 資生堂カナダインク取締役社長

2016年1月 当社 経営戦略部長

2018年1月 当社 グローバルプレステージブランド事業本部

SHISEIDO ブランドユニット ブランドディベロップメント部長

2019 年 1 月 当社 リスクマネジメント部長(現)

以 上